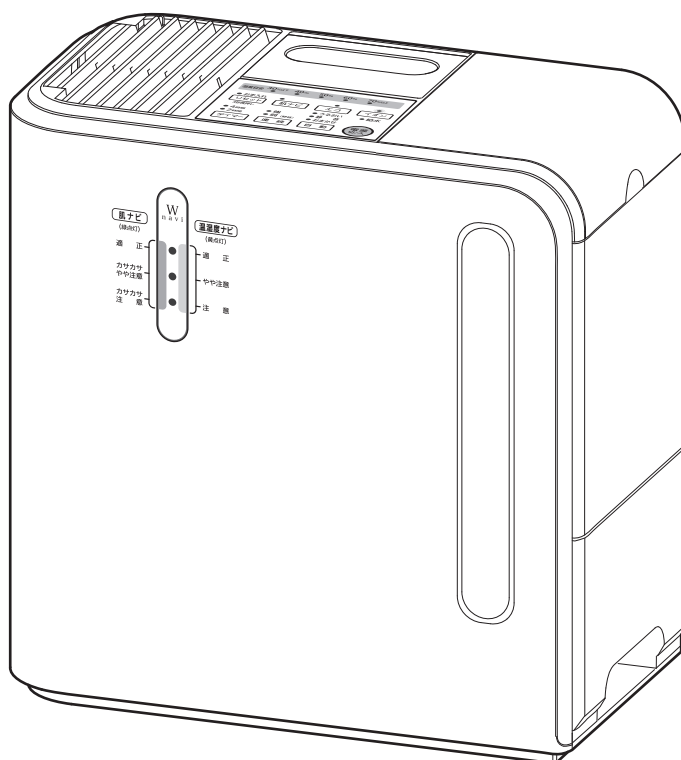


気化ハイブリッド加湿器

ARK-700Z / ARK-700

ARK-500Z / ARK-500

取扱説明書



※ イラストはARK-700Zです。

保証書付 (裏表紙)

「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

ご使用の前に

特長.....	2
安全上のご注意.....	4
使用上のご注意.....	6
各部の名称.....	7

取り扱いかた

お使いになる前に.....	9
使いかた.....	10
ナビ表示.....	12
お手入れ.....	14
収納について.....	17

こんなときには

故障かな？と思ったら.....	17
仕様.....	19
保証とアフターサービス.....	19
保証書.....	裏表紙

「温風気化式」+「自然気化式」のハイブリッド加湿器

- ・ 水を含んだフィルターに風を当てて気化する気化式加湿器です。湿度を計測して自動でヒーターをオン・オフし、温風気化式と自然気化式を切り替えます。霧や湯気がほとんど発生せず、白粉の析出や床濡れのしにくい方式です。
- ・ エコモードでは、ヒーターを使用せずに自然気化式だけで加湿します。

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
 でございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

この商品は海外ではご使用になれません。
 FOR USE IN JAPAN ONLY

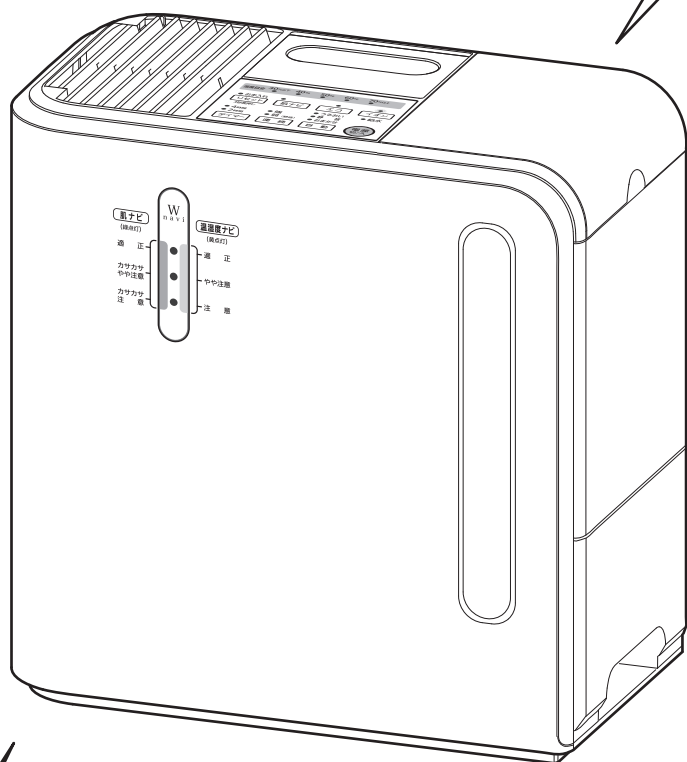
清潔で安心

- ・ 加湿フィルターは抗菌・防カビ加工済みで、清潔にお使いいただけます。

※ イラストはARK-700Zです。

温湿度ナビ・肌ナビ装備

- ・ 温度と湿度（相対湿度）を測定して、空気中の水分量（絶対湿度）が適正かどうかを表示する「温湿度ナビ」を装備。加湿だけでは水分量が不足するときにお知らせします。
- ・ 温度と湿度を測定して、肌に快適な環境かどうかを表示する「肌ナビ」を装備。日本気象協会の「素肌乾燥指数」を参考に、温度・湿度が肌に与える影響を表示します。



マイナスイオン発生器 (ARK-700Z / ARK-500Zのみ)

- ・ イオンボタンを押すと、マイナスイオンが放出されます。
- ※ マイナスイオンは浮遊ウィルスやかびの抑制、花粉・ダニなどのアレル物質の低減、お肌の水分量を整え美肌を助けるなどの効果があるとされています。
- ※ 本製品は医療機器ではありません。イオンを発生しますが、上記の効果を目的としたものではありません。

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

図記号の意味



注意を促す記号です。



してはいけない「禁止」
内容です。



しなければならない「指示」
内容です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



必ず実施

- 電源プラグのほこりは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良
になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確
実に差し込む
ショートによる発火・感電の原因にな
ります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず
電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しを
しない
感電・やけど・けがの原因になります。



禁止

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、
コンセントの差し込みがゆるいとき
は使わない
ショートによる発火・感電の原因にな
ります。
- 電源コードをたばねて通電しない
火災の原因になります。
- 持ち運び時や収納時に電源コードを
引っ張らない
火災・感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引
張る、ねじる、重いものを載せる、挟
み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原
因になります。
- 交流 100V 以外では使わない
火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場
所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をか
けない
発火・感電の原因になります。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。修
理技術者以外の方が修理を行うことは危
険です。
修理については、お買い上げの販売店ま
たはアイリスコールにご相談ください。



禁止

- スプレーをかけない（殺虫剤、整髪料、
潤滑油など）
- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シ
ンナーなど）、可燃性のもののそばで
使わない
- 油煙の舞う場所や近くで使用しない
発火・火災の原因になります。





必ず実施

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・発火・感電のおそれがあります。

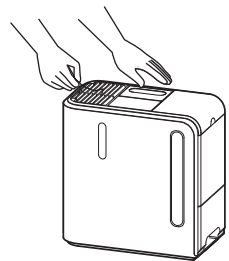
〔異常の例〕

- ・ 異常な音やにおいがする
- ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・ 運転中時々電源が切れる
- ・ 触れるとビリビリ電気を感じる
- ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



禁止

- すき間からものや手を入れない
感電やけがの原因になります。



禁止

- 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない
けがや感電のおそれがあります。
- 屋外では使用しない
故障してショートや発火の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

水タンクの水について



必ず実施

- 毎日新しいものに取り替える
水タンクは毎日振り洗いし、常に清潔にしてください。古い水を使用すると、異臭を発したり健康を害する原因になります。
- 1週間以上使用しない場合は、必ず水タンク及び本体内の水を捨てる
水が入ったまま放置すると、異臭や周囲の空気の汚れの原因になります。
- 残った水を料理や飲み水に使用しない
健康を害する原因になります。
- 凍結しそうなときは、水タンク及び本体内の水を捨てる
凍結すると、故障・水漏れにより周囲の汚損の原因になります。



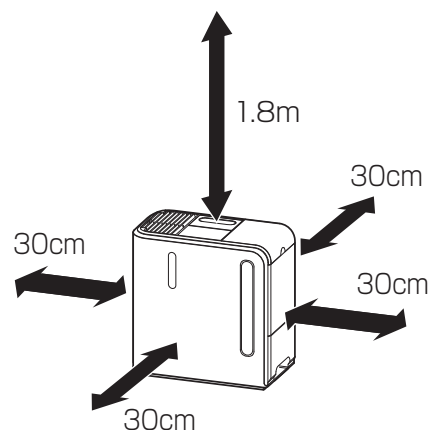
禁止

- 水道水以外は使用しない
40℃以上の水・化学薬品・芳香剤（アロマオイルなど）・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などをは使用しないでください。
かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水漏れや周囲の汚損の原因になります。



禁止

- 加湿された風が、家具や壁、カーテン、電気製品などに直接当たるところに設置しない
- 設置の際は、カーテン・壁・家具などから、図に示す距離を離す
家具や壁、カーテンなどの汚損の原因になります。また、電気製品に結露したり水のミネラル分が付着したりすると、電気製品の故障の原因になります。



必ず実施

- 暖房機・テレビ・ホットカーペットなど電気製品の上で使用しない
転倒すると水がこぼれ、火災や電気製品の故障の原因になります。



必ず実施

- 水平で安定した床の上に設置する
毛足の長いカーペットやふとんなどの上に設置すると、転倒してけがをしたり水漏れしたりするおそれがあります。また、台や机の上に設置すると、天井に結露し汚損する原因になります。



禁止

- 製品の上に乗ったり、寄りかかったり、ものを置いたりしない
転倒によるけがや火災の原因になります。

安全上のご注意 つづき



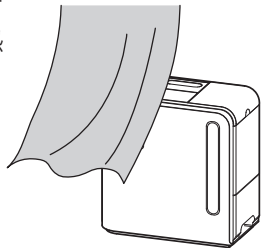
必ず実施

- 水タンクや吹き出し口を正しく取り付け
正しく取り付けないと、水漏れや周囲の汚損の原因になります。



禁止

- 吸気口や吹き出し口をふさがない
吸気口や吹き出し口をタオルやカーテンでふさがないでください。水漏れや過熱の原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、発火・感電の原因になります。

- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



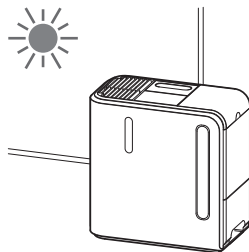
火気禁止

- 火気・暖房器具などに近づけない
- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない
発火・火災の原因になります。

使用上のお願い

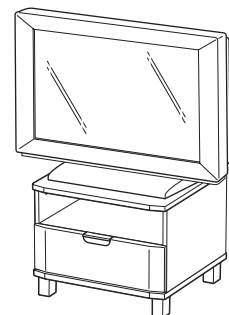
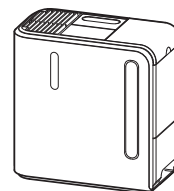
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用しない

変形・変色したり、センサーが温度・湿度を感知できず誤動作することがあります。



- ラジオやテレビに近づけない

ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。



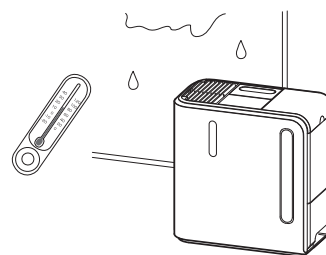
- スピーカーやIH調理器（電磁調理器）など磁気の出る機器の近くには置かない

正常に動作しないことがあります。

- ベンジンやシンナーで拭いたりしない
破損・故障の原因になります。

使用環境について

- 室温は 5 ～ 35℃ で使用してください。
室温が低いと床濡れや結露がおこりやすくなります。運転モードを静音にしたり、室温を上げたり、加湿量の調整を行うなどして使用してください。
また、窓際や冷気の影響を受けやすい壁などは、定期的に結露を拭き取るなどして使用してください。



- 水平で安定した床の上で使用してください。

本製品に内蔵された転倒時安全スイッチが働くと、電源が切れることがあります。

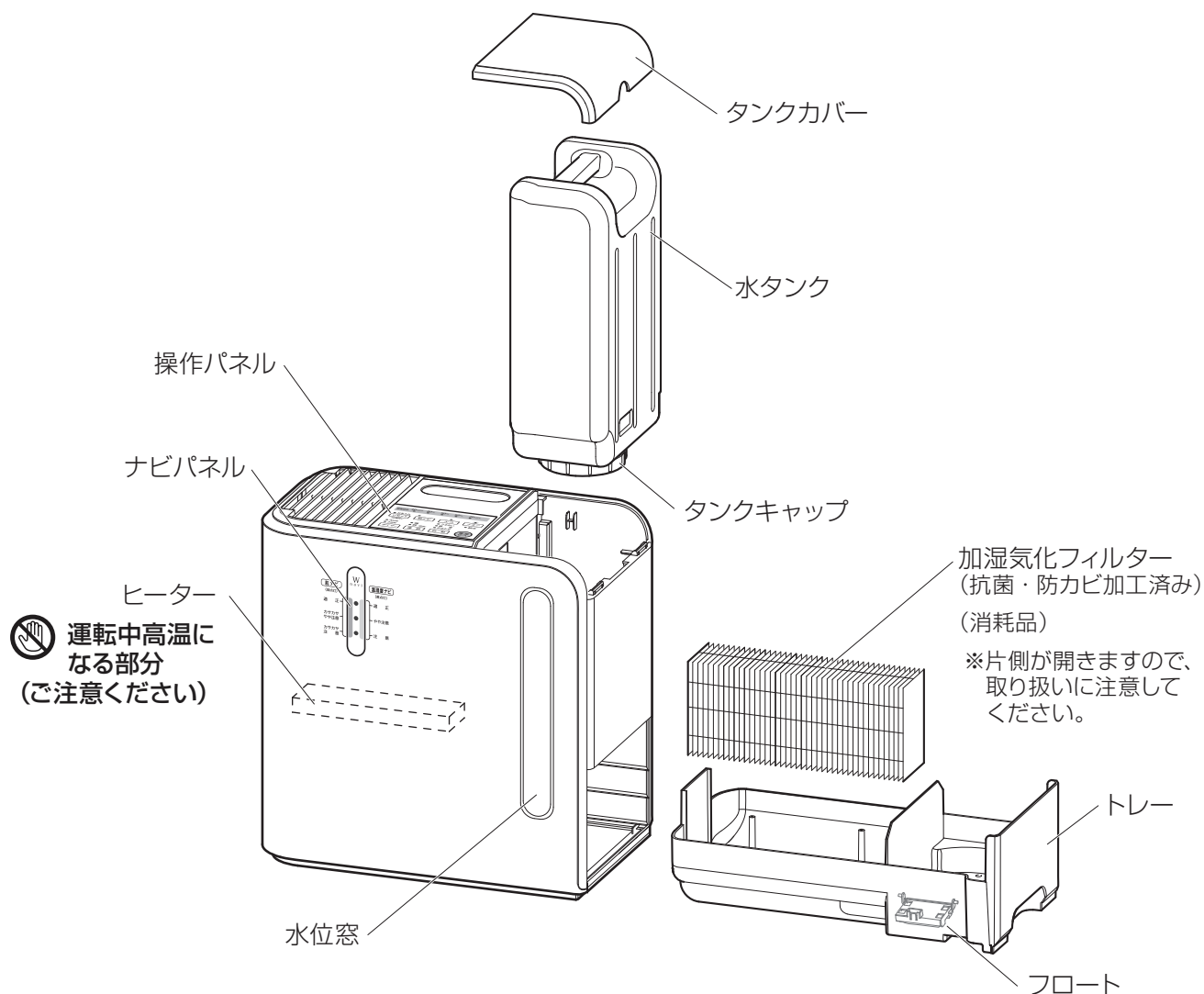
廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

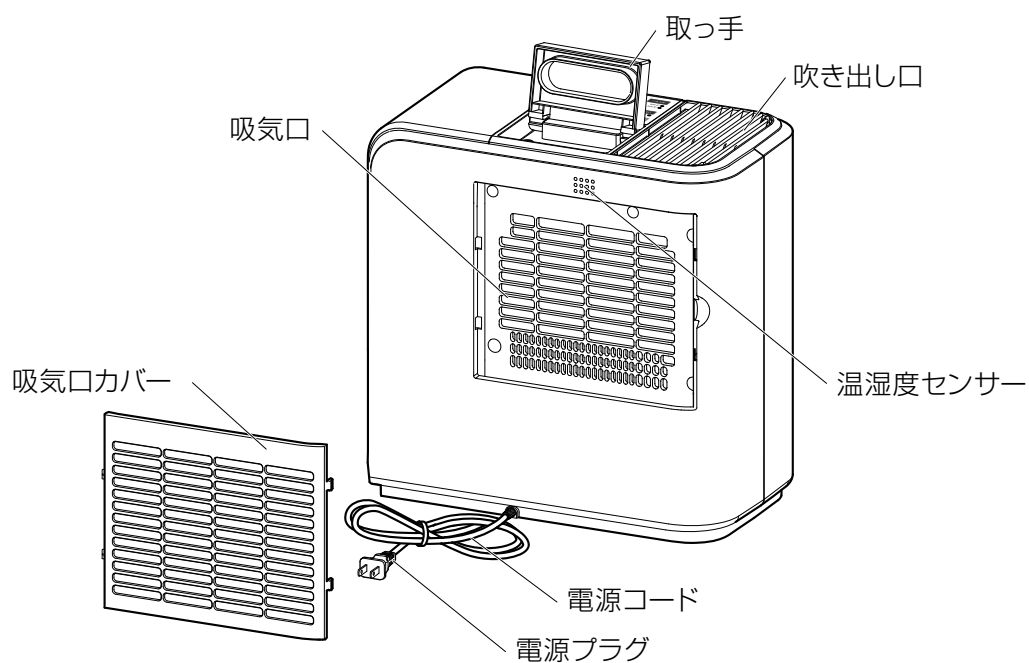
各部の名称

■正面

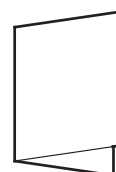
※ イラストはARK-700Zです。



■背面



■付属品



取扱説明書(本書)

各部の名称

■操作パネル

肌ナビボタン

ボタンを押すと、正面のナビパネルの表示が肌ナビに切り替わります。(P13)

湿度目安ランプ

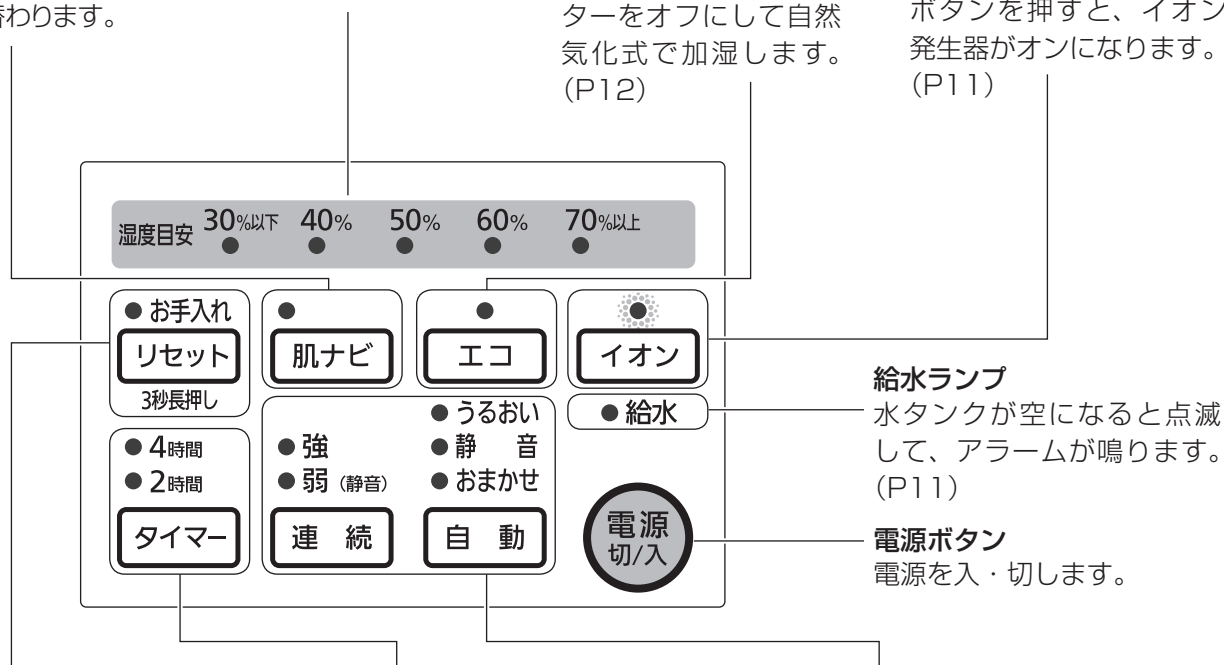
部屋の湿度(相対湿度)を表示します。(P12)

エコボタン・ランプ

ボタンを押してエコモードにすると、ヒーターをオフにして自然気化式で加湿します。(P12)

イオンボタン・ランプ (ARK-700Z/ ARK-500Zのみ)

ボタンを押すと、イオン発生器がオンになります。(P11)



給水ランプ

水タンクが空になると点滅して、アラームが鳴ります。(P11)

電源ボタン

電源を入・切します。

お手入れサイン・リセットボタン

お手入れの時期が来るとランプが点灯してお知らせします。お手入れを済ませた後は、リセットボタンを3秒間押してランプを消灯してください。(P14、15)

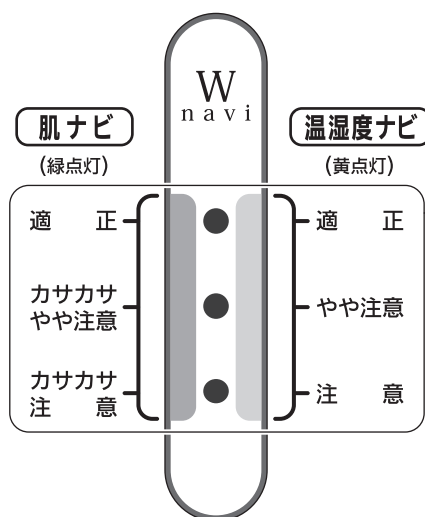
タイマーボタン・ランプ

切タイマー時間を設定します。ボタンを押すたびに2時間→4時間→タイマー解除(消灯)と切り替わります。(P11)

運転切替ボタン・ランプ

電源を入れたら前回と同じモードで運転を開始します。自動ボタンを押すたびに おまかせ→静音→うるおい と切り替わります。連続運転をするときは、連続ボタンを押すたびに 弱(静音) ↔ 強 と切り替わります。(P10)

■ナビパネル



ナビランプ

操作パネルの肌ナビボタンを押して表示を切り替えます。(P13)

・肌ナビ (緑点灯)

温度と湿度を測定し、空气の乾燥がお肌に与える影響を表示します。

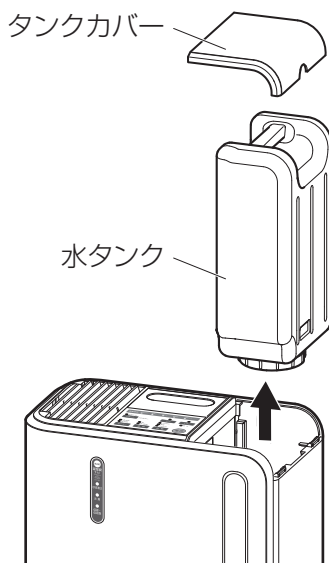
・温湿度ナビ (黄点灯)

温度と湿度を測定し、空气中的水分量(絶対湿度)が適正かどうかをお知らせします。

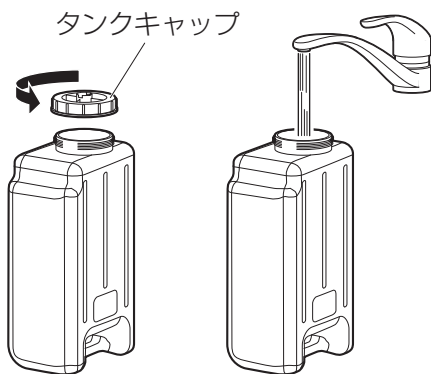
お使いになる前に

■水タンクに水を入れる

1 タンクカバーを開け、水タンクを取り出す



2 タンクキャップを外し、水道水をタンクに入れる

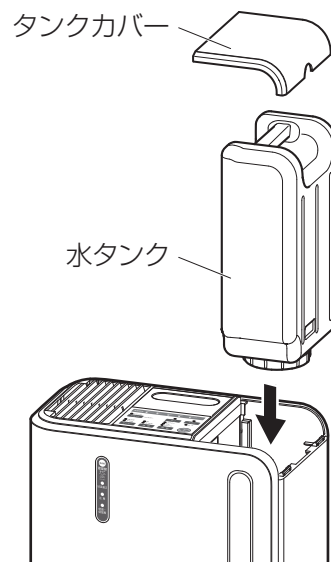


注意

- 必ず水道水を使用してください。40℃以上の水・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。
- 水に、薬品・香料・精油などを入れないでください。
かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水漏れや周囲の汚損の原因になります。

3 タンクキャップをしっかりと閉め、本体にセットする

※水タンクをセットするときは上から落とさないで、ゆっくりセットしてください。
破損の原因になります。

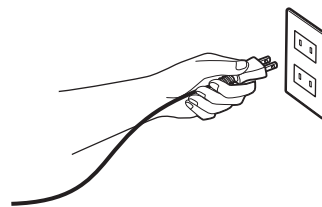


注意

- タンクキャップは確実に閉めてください。
タンクキャップがななめになっていたりゆるんでいたりすると、水がこぼれて本体が故障したり周囲を汚損する原因になります。

■電源コードをつなぐ

- ・電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

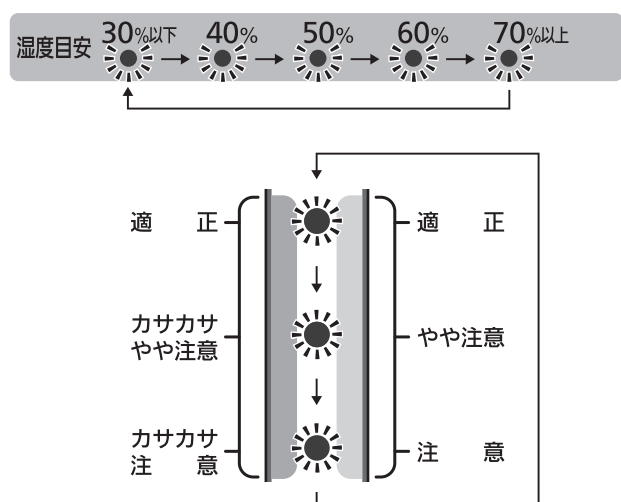


使いかた

1 電源ボタンを押す



- 電源が入ると、部屋の湿度を測定します。湿度の測定中は、湿度目安ランプとナビランプが順番に点灯します。

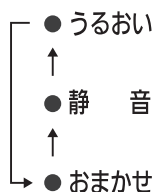


- 湿度測定が終了すると、湿度目安ランプとナビランプが測定結果を表示し、運転を開始します。
- ※次に電源を入れたときは、前回と同じモードで運転を開始します。イオン発生(ARK-700Z / ARK-500Zのみ)も同じ状態で運転します。ただし、電源コードを抜いたり停電したりすると、リセットされて「おまかせ」モードで運転します。

2 運転モードを選ぶ

自動

- 自動運転で使用する場合は、自動ボタンを押してモードを切り替えてください。



<おまかせ>

目標湿度を約60%に設定して、加湿量を自動で調整します。

<うるおい>

目標湿度を約65%に設定して、加湿量を自動で調整します。

広い部屋で使用するときや、急速に部屋の湿度を上げたいときに使用します。

<静音>

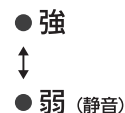
目標湿度を約60%に設定し、ファンの運転音をおさえて、エコモードで自動加湿を行います。(エコランプが点灯します。)

おやすみのときなど、より静かに使用できます。

※静音モードのときは、給水ランプが点滅してもアラームは鳴りません。

連続

- 連続運転で使用する場合は、連続ボタンを押してモードを切り替えてください。



<強>

連続で加湿します。

<弱>

ファンの運転音をおさえて、エコモードで連続加湿します。(エコランプが点灯します。)

おやすみのときなど、より静かに使用できます。

※弱モードのときは、給水ランプが点滅してもアラームは鳴りません。

■ 停止するには



- 運転中に電源ボタンを押すと、運転を停止して電源が切れます。

- 停止直後はヒーターを冷やすために数分間送風運転することがあります。この間は電源コードを抜かないでください。
- 長期間使用しないときは水タンクと本体内の水を捨ててください。

■ 給水ランプが点滅したら

- 使用中に水タンクの水がなくなると、アラーム（ピーッ）が5回鳴り、給水ランプが点滅して運転を停止します。



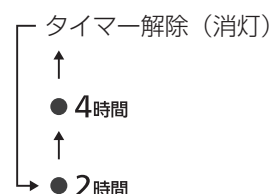
- 水タンクに給水し（P9）本体にセットすると、再び部屋の湿度を測定して、運転を再開します。



- 静音モード・弱モードで運転しているときは、給水ランプが点滅してもアラームが鳴りません。ランプの点滅を確認したら給水してください。

■ 切タイマー

- タイマーボタンを押すたびに、次のように表示ランプが切り替わり、タイマーがスタートします。



- 設定した時間がすぎると、運転を停止して電源が切れます。

■ イオン

（ARK-700Z / ARK-500Z のみ）

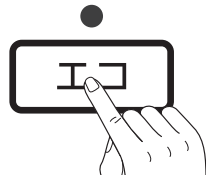
- イオンボタンを押してランプを点灯すると、加湿器内部のイオン発生器からマイナスイオンが発生します。



- 再度イオンボタンを押してランプを消灯すると、イオン発生は停止します。

■エコモード

- ・エコボタンを押してランプを点灯させると、ヒーターによる加熱を停止します。電力消費量を押さえ、自然気化式だけで加湿を行います。
(加湿量は、約4割低くなります。)
 - ・再度ボタンを押してランプを消灯させると、エコモードはオフになります。
- ※「静音」「弱」モードでは、自動的にエコモードはオンになります。



最大電力消費量比較

	ノーマルモード		エコモード	
	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
ARK-700Z ARK-700	302W	307W	18W	22W
ARK-500Z ARK-500	217W	220W	11W	14W

※ おまかせ／うるおいモード

■湿度目安ランプ

操作パネルの湿度目安ランプは相対湿度の目安を表示します。

湿度目安 30%以下 40% 50% 60% 70%以上

※ 湿度は、測定する場所や風向きによって変わります。表示は目安として使用してください。

■相対湿度と絶対湿度について

湿度には、相対湿度と絶対湿度があります。

相対湿度：空気中に含むことができる水分量（飽和水蒸気量）に対して、実際に含まれている水分量を表します。

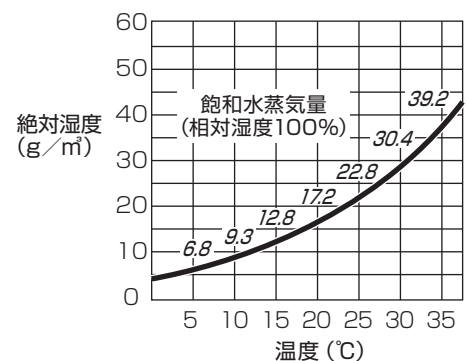
湿度目安ランプは相対湿度の目安を表示します。

絶対湿度：単位容積に含まれる水分の量を表します。
温湿度ナビは絶対湿度の目安を表示します。

相対湿度は気温によって大きく変わります。

気温が下がると飽和水蒸気量が下がるので、それまで含まれていた余分な水蒸気は結露したり霧になったりして液体の水になります。

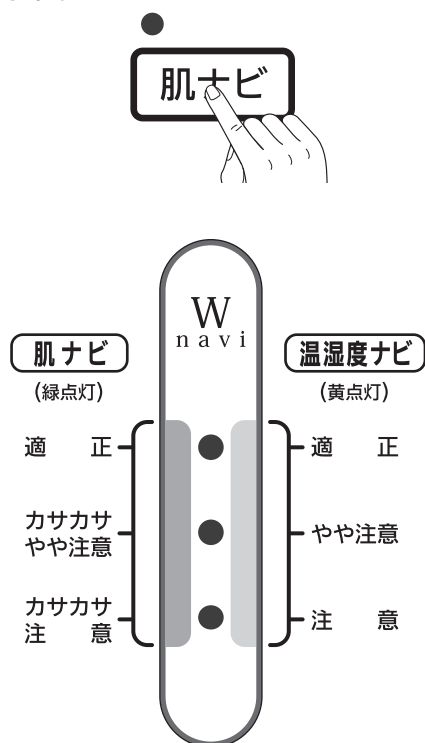
氷を入れたコップや冬期の窓に結露するのは、空気が冷やされて飽和水蒸気量が変わるためです。



■ ナビパネルについて

電源を入れたときは、ナビパネルは「温湿度ナビ」表示になっています。(ナビパネルは黄色に点灯しています。)

- ・ 操作パネルの肌ナビボタンを押すと、「肌ナビ」の表示に切り替わります。(ナビパネルのランプが緑色に変わります。)
- ・ 再度肌ナビボタンを押すと、「温湿度ナビ」の表示に戻ります。



■ 温湿度ナビ

温湿度ナビは、部屋の温度と湿度を測定し、空気中に含まれる水分量(絶対湿度)が適正であるかどうかをお知らせするものです。

適正	絶対湿度11g/m ³ より多い
やや注意	絶対湿度11g/m ³ 以下
注意	絶対湿度7g/m ³ 以下

■ 肌ナビ

肌ナビは、部屋の温度と湿度を測定し、空気の乾燥がお肌に与える影響を表示するものです。(日本気象協会の「素肌乾燥指数」を参考に表示しています。)

適正	肌荒れほぼ安全
カサカサ やや注意	乾燥肌の人は注意～警戒
カサカサ 注意	肌荒れ警戒

肌に快適な環境を保つには温度・湿度両方のコントロールが必要です。

湿度を上げて、気温が低いと、肌ナビ表示の「適正」ランプは点灯しません。湿度とともに気温も上げる必要があります。

「適正」ランプを点灯させるには、本機による加湿だけでなく、暖房などを併用して室温を上げるようにしてください。

● 本製品は暖房機能はありません。室温を上げる必要があるときは、暖房器具などを併用してください。

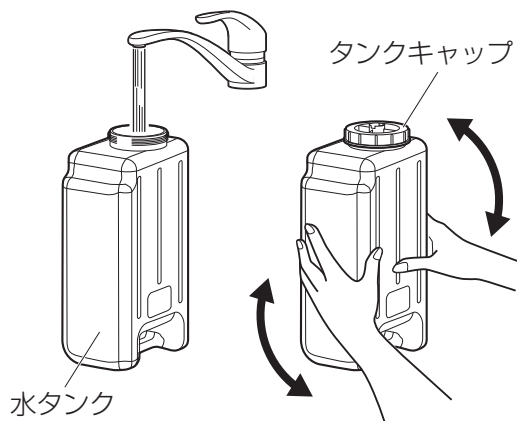
● 本製品は医療器具ではありませんので、ウィルスを抑制することを目的としたものではありません。

お手入れ

●シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

■水タンク 1 週間に 1 回

- ・水タンクに少量の水を入れ、タンクキャップを閉めて振り洗いしてください。



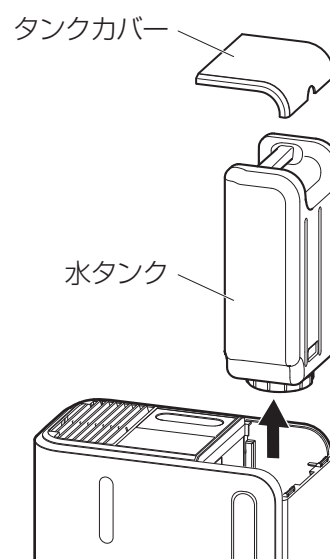
※汚れが落ちにくい場合は、薄めた台所用合成洗剤を使用してください。洗った後は、洗剤分が残らないようにしっかりすすいでください。

■加湿気化フィルター・トレイ お手入れサインが点灯したとき

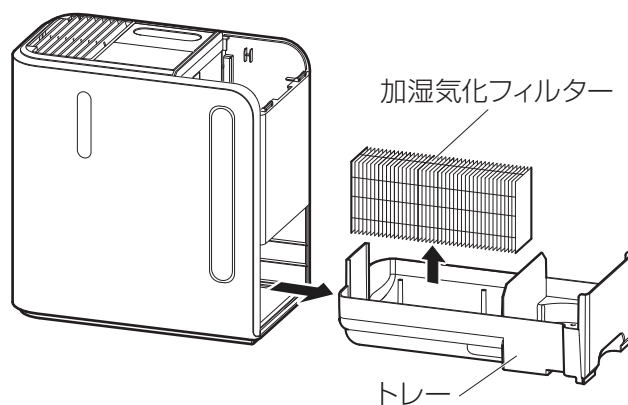


- 本体内部のお手入れは、必ず電源を切って、電源コードを抜いてから行ってください。
- 電源コードは濡れた手で抜き差ししないでください。
- 水洗いはしないでください。

1 タンクカバーを開け、水タンクを取り出す

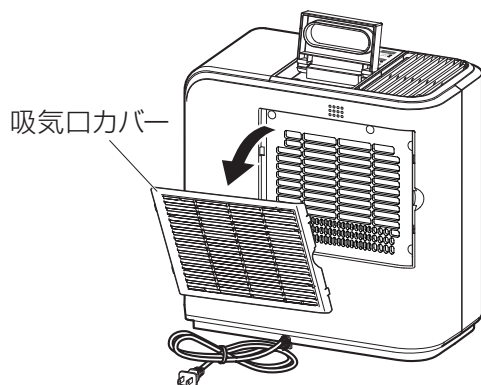


2 トレーを本体から引き出し、加湿気化フィルターを外す



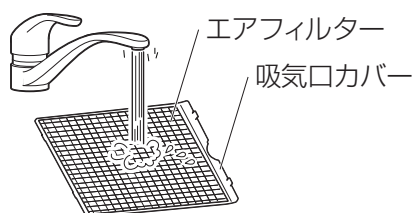
■吸気口カバー 1 週間に 1 回

1 本体から吸気口カバーを外す



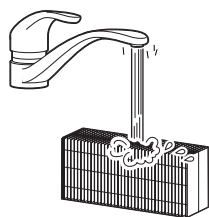
2 吸気口カバーのエアフィルターを水洗いする

※エアフィルターは吸気口カバーから外れません。



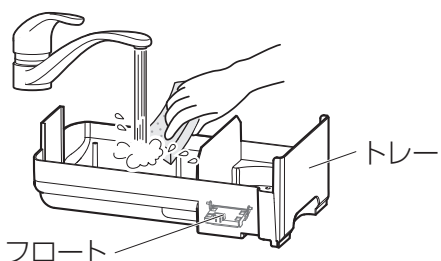
3 エアフィルターをよく乾かし、吸気口カバーを元通り本体にセットする

3 加湿気化フィルターを流水ですすぎ洗いのする



- 水洗い後、やわらかい布で汚れを拭いてください。
- 吹き出す風がおうときは、台所用合成洗剤を使用して洗浄してください。(P16)
- お手入れの2回に1回(1ヶ月に1回程度)はクエン酸で洗浄してください。(P16)

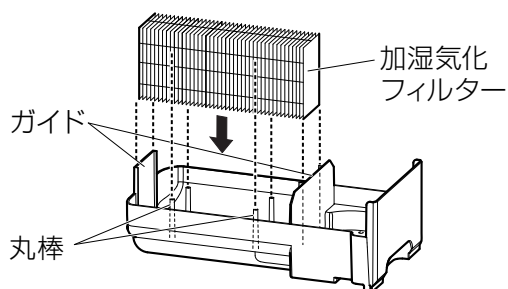
4 トレーの水を捨て、トレーをスポンジなどで水洗いのする



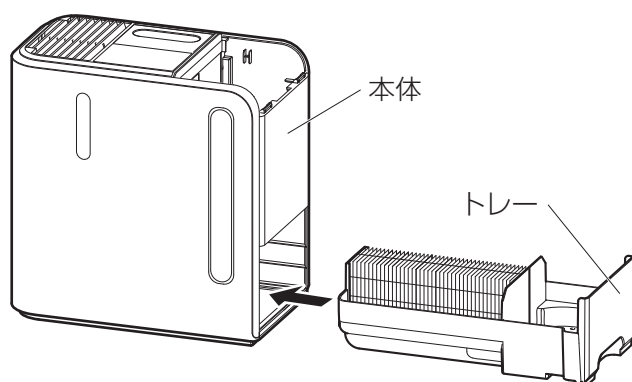
※ フロートが外れないように注意してください。

5 加湿気化フィルターをトレーにセットする

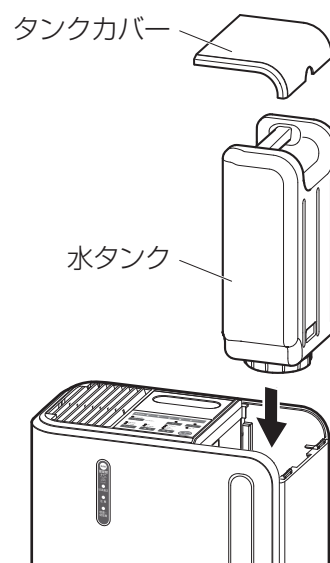
- トレーの4本の丸棒と両側のガイドの間に収まるように入れてください。



6 トレーを本体にセットする



7 水タンクを本体にセットし、タンクカバーを閉める



8 お手入れサインを解除する

- 電源プラグをコンセントに接続し、リセットボタンを3秒間押してください。
- お手入れサインが消灯します。



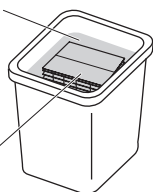
■加湿気化フィルターの洗浄

- クエン酸と台所用合成洗剤と一緒に使用しないでください。
- 40℃以上のお湯は使用しないでください。

1 めるま湯に粉末の台所用合成洗剤またはクエン酸を溶かし、加湿気化フィルターを浸ける

クエン酸、または
台所用合成洗剤を
溶かしためるま湯

加湿気化
フィルター



[吹き出す風がおうとき]

- 台所用合成洗剤（花王ワイドマジックリン®など）を溶かす

使用量：めるま湯30Lあたり、
洗剤約27g（大さじ3杯）

浸け置き時間：約60分

- ※ 合成洗剤を使用するときは、ゴム手袋をするなど、洗剤の注意書きにしたがってください。
- ※ 「ワイドマジックリン®」は花王株式会社の登録商標です。

[定期的に水あかを取るとき] 1ヶ月に1回程度

- クエン酸を溶かす

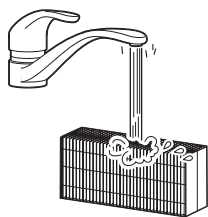
使用量：めるま湯30Lあたり、
クエン酸約20g（大さじ2杯）

浸け置き時間：約30分～2時間

- ※ 濃度が高いと部品破損の原因になります。
- ※ 水あかが取れにくいときは、浸け置き時間を長くしてください。（最長2時間）

2 流水ですすぎ洗いする

- ※ 洗剤やクエン酸が残るとにおいの発生や故障の原因になります。



■加湿気化フィルターの交換について

お手入れしても水あかが落ちなくなったり、吹き出す風のおいが取れなくなったりしたときは、加湿気化フィルターの交換時期です。およそ5年を目安に新しいものと交換してください。

※ 使用頻度や水質によっても交換時期は変わりますので、水あかやにおいの発生状況を確認してください。

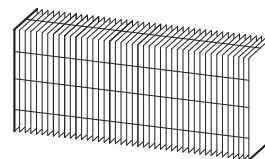
※ 古い加湿気化フィルターは「その他プラ」ごみとなります。廃棄するときはお住まいの自治体の取り決めにしたがってください。

■別売品

加湿気化フィルター EHH-F2310

(ARK-700Z / ARK-700 /
ARK-500Z / ARK-500用)

※ 別売品についてはお買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



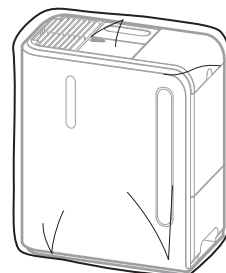
収納について

1 「お手入れ」(P14) にしたがってお手入れする

2 よく乾かす

- ・電源プラグを抜き、お手入れした部品・本体の内側などをよく乾かしてください。
- ※湿気が残っていると、かびの原因になります。

3 梱包箱に入れるか、ポリ袋などをかぶせて、湿気の少ないところで保管する



※お手入れサインが点灯していないと、リセットボタンを押してもお手入れ時期のリセットはできません。このため、次のシーズンの使い始めに、早めにお手入れサインが点灯してしまうことがあります。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
加湿されない (風が出ない)	●電源プラグが確実に差し込まれていない	●電源プラグを確実に差し込んでください
加湿されない (風が弱い)	●部屋の湿度が設定(各モードの目標湿度)を超えている	●湿度コントロールが働いています。故障ではありません。
	●エアフィルターが目詰まりしている	●エアフィルターをお手入れしてください。(P14)
加湿されない (給水ランプが点滅している)	●水タンクの水を使い切った	●水タンクに給水してください。(P9)
	●トレイが確実に本体に入っていない	●トレイを確実に本体にセットしてください。
タンクに水が入っているのに給水ランプが点滅する	●フロートが引っかかっている	●フロートまわりのごみを掃除して正常に動作するようにしてください。
	●本体が傾いている	●水平で安定した床の上に設置してください。
湿度を上げててもナビパネルの「適正」ランプが点灯しない	●室温が低い	●室温が低いと絶対湿度や素肌乾燥指数が改善せず、「適正」ランプが点灯しません。室温を上げてください。

故障かな？と思ったら つづき

湿度が 上がらない	● 部屋が適用床面積より広すぎる	● 適用床面積以内で使用してください。
	● 窓やドアが開いている	● 窓やドアを閉めて使用してください。
	● エコモードで使用している	● エコモードではヒーターを使用するモードと比べて約4割加湿量が低下します。 部屋が乾燥しているときは、エコモードをオフにしてみてください。 (「静音」「弱」モードでは自動的にエコモードはオンになります。) (P12)
においがする	● 本体内部やエアフィルターが汚れている	● 本体内部及びエアフィルターをお手入れしてください。(P14)
	● 水が古くなっている	● 水タンクを洗い、新しい水を入れてください。(P14)
	● 加湿気化フィルターが汚れている	● 加湿気化フィルターをお手入れしてください。(P16)
運転切替ができない	● 水タンクが空のときは、電源ボタン以外の操作は受け付けない	● 水タンクに給水してください。
湿度目安ランプが 全部点滅している	● 室温が本機の動作範囲を超えている	● 室温5 ～ 35℃で使用してください。
電源が切れた	● 転倒時安全スイッチが働いた	● 水平で安定した床の上に設置し、再度電源を入れてください。
電源を切っても 風が出ている	● 電源を切ってもヒーターを冷やすために数分間はファンが回る	● 異常ではありません。ファンが止まるまで電源プラグを抜かないでください。
風が冷たい	● 本製品は気化式なので、水が気化するときに熱が奪われる	● 異常ではありません。
湯気や霧が 見えない	● 本製品は風で水を蒸発させる方式のため、湯気や霧はほとんど発生しない	● 異常ではありません。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

仕様

品番			ARK-700Z ARK-700	ARK-500Z ARK-500
定格電圧			AC100V	
定格周波数			50Hz/60Hz	50Hz/60Hz
消費電力			302W/307W	217W/220W
適用床面積（目安）	木造和室		12畳	8.5畳
	プレハブ洋室		19畳	14畳
加湿量※1	おまかせ・うるおい		700mL	500mL
	静音		300mL	290mL
	連続（強）		700mL	500mL
	連続（弱）		300mL	290mL
運転音	おまかせ・うるおい	最大	39dB	34dB
		最小	24dB	28dB
	静音	最大	28dB	29dB
		最小	24dB	28dB
	連続（強）		39dB	34dB
	連続（弱）		28dB	29dB
連続加湿時間※2	おまかせ・うるおい		約7.1時間	約10時間
	静音		約16.7時間	約17.2時間
	連続（強）		約7.1時間	約10時間
	連続（弱）		約16.7時間	約17.2時間
タンク容量			約5L	
動作温度			5～35℃	
製品サイズ			幅374×奥行208×高さ376mm	
製品質量			約5.4kg	
電源コード長さ			約1.5m	

※1 ノーマルモード、室温20℃、湿度30%の条件のときの値です。

※2 ノーマルモード、室温20℃、湿度30%で、最大加湿量で連続加湿を行った場合の値です。

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

気化ハイブリッド加湿器

ARK-700Z / ARK-700 / ARK-500Z / ARK-500

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間	
お 客 様	ご芳名		
	ご住所 〒		
		電話 () -	
※ 販 売 店	住所・店名		
	電話 () -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

製品に関するお問い合わせは **アイリスコール**（通話料無料）に

受付時間 9:00～17:00

（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは **修理専用コール**（通話料無料）に

受付時間 9:00～17:00

（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

0800-170-7070

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

070714-KTK-KTK-01
P080714-KTK-WYT-01